



豊岡市の被害状況

本年は過去最多となる十個の台風が日本列島に上陸し、各地

に被害をもたらしました。特に十月二十日兵庫県を直撃した台

台風二十三号各地に

大きな被害をもたらす

兵庫県消防協会



発行所 財団法人兵庫県消防協会
神戸市中央区下山手通4丁目16番3号
編集発行人 関山 巧
定価 1部金44円
題字 井戸知事

火は消した？
いつも心に
きいてみて

風二十三号では、県内全域で大きな被害が発生し、住家の全半壊が四〇〇棟以上に上り、二十五名もの人命が失われました。ここに謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災者の皆様にご心からお見舞い申し上げます。こうした中、兵庫県消防協会 関山会長の呼びかけにより、六〇〇人を超える消防団員の方々が、特に被害の大きかった但馬地区、淡路地区、北播磨地区でのボランティア活動に市町域を超えて参加して下さいました。管内での防災活動に加え、休日

倒木除去作業中に消防団員殉職

兵庫県消防協会

台風二十三号が兵庫県を直撃し、暴風雨警報が発令中の十月二十日夕刻、強風で倒れ道路を塞いだ杉の除去作業を行っていた、波賀町消防団部長（団員から特進）西中孝三さん（三十歳）が、新たに発生した倒木の直撃を受け、殉職されました。

被災現場は、福祉施設「しそく自立の家」への唯一の進入路で、台風で停電した同施設内で入居者が孤立したため、緊急に

通行を確保する必要があります。西中さんも勤務先から直接現場に駆けつけられたそうです。日頃から積極的に消防団活動に参加され、今後の活躍が期待されていた西中さんを亡くしたことは、ご遺族はもとより、消防団、消防協会にとりまして大きな損失です。



ポンプ車の部

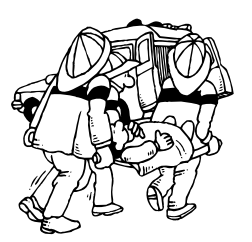
順位	都道府県	所属団	合計タイム	総合得点	
優勝	1	広島県	福山市消防団	109.98	185.75
準優勝	2	兵庫県	神崎町消防団	112.86	179.50
準優勝	3	石川県	能都町消防団	109.04	178.25
準優勝	4	岡山県	和気町消防団	112.10	177.50

小型ポンプの部

順位	都道府県	所属団	合計タイム	総合得点	
優勝	1	高知県	鏡村消防団	42.97	92.0
準優勝	2	富山県	南砺市消防団福光方面団	41.99	91.0
準優勝	3	長野県	上田市消防団	41.91	89.5
準優勝	4	鳥取県	岸本町消防団	42.27	89.0



神崎町消防団は、ポンプ車の部に出場する全二十四隊のうち十八番日の出場



を返上して他地域で活動いた

に改めて敬意を表しますと

ともに、深く感謝申し上げます。

さらに、被災地に対する義援

金募集の呼びかけにも多大なる

ご協力をいただいております。

大阪・淡路大震災において、

その動員力、結束力の高さが証

明された消防団ですが、今般の

一連の台風災害においても各地

区はもとより、地域の枠を越え

兵庫県下の消防団が一体とな

って活動いただきました。今後も

さらに効果的な活動を展開する

第十九回 全国消防操法大会

神崎町消防団

ポンプ車の部で準優勝!!

平成十六年十一月八日（月）、一 横浜国際総合競技場において、第十九回全国消防操法大会が開催されま

した。兵庫県からは、第二十回兵庫県消防操法大会ポンプ車の部で優勝した神崎町消防団が出場しました。

神崎町消防団は、ポンプ車の部に出場する全二十四隊のうち十八番日の出場

で、これまで重ねてきた練習の成果を存分に発揮し、見事な操法を披露されました。その結果、タイム一・二・八六秒、総合得点一七九・五〇点で堂々の二位（準優勝）に輝きました。兵庫県代表が全国消防操法大会で二位以上に入ったのは、今回が初めてのことです。

【神崎町消防団出場選手】

指揮者 松本 達也

1番員 藤原 啓 祐

2番員 内藤 忠 彦

3番員 神田 賢 吾

4番員 松本 豊 弘

補助操作員 神田 哲 宏

なお、大会の上位結果については、次のとおりです。

姫路市飾磨消防団副団長

小林 茂



「紅蓮の炎」

「灼熱肌をやく熱気」

「太陽をも遮る猛煙」

今も地域の人々の語り草になつている、山陽電車飾磨駅北で昼間に千四百㎡を焼失した大火が発生した二ヶ月前、私は三十三歳で消防団に入団しました。その当時、今以上に自分の地域は自分達で守るという意識が

消防団今昔 ③⑤

篠山市消防団長

小前 芳彦



篠山市は、平成十一年の合併以前は篠山町、西紀町、丹南町、今田町の四町を合わせた多紀郡でありましたが、この多紀郡内において公設の消防組が最も早く組織されたのは明治二十七年、当時の篠山町でありました。この消防組発足の後、警防団を経て現在の消防団となったわけですが、篠山地方は古くから酒造出稼が盛んであり、働き盛りの男子の多くが冬季には出稼に従事し、消防団が手薄になりがちであったため、昭和三十年

非常に強く、団員・非団員関係なく災害発生を知られば仕事を放り投げて現場へ駆けつけ消火活動等を手伝っていたものでした。ある時、火災現場で当時の分団長から「小林、いつもいつも真っ先に駆けつけてくれて、ご苦労さん。消防団に入ったらどうや。」との誇りがあつて消防団に入団したという経緯があります。入団当時、姫路市は一団制でありましたが、昭和四十四年に姫路東、姫路西、飾磨、網干の四団制となり、市内全域で四十八分団、三、六一〇人の団員がおりました。そして、昭和五十一年四月に「姫路市消防審議会」が設置され、三、六一〇人の団員が、約十年後の昭和六十二年には、現在の定数二、〇九六人ととなり、分団数も原則として一校区一分団制となりました。

私が入団後、先程記述しました「姫路市消防審議会」の設置に基づき、团组织が現在の体制に向けて大きく改革され現在の消防团组织が確立されてきたと思います。今後更に、消防団員の資質の向上に向けた各種教育訓練等を積極的に推進し、市民の負託に応えるため、地域防災の大きな原動力として、地域に根ざし信頼される地域防災のリーダーとして、また、磐石な消防团组织の確立をめざし一層の努力をしていきたいと思つています。

頃には婦人消防隊が出現し、当時は押しポンプでありましたが、意気を鼓舞して放水訓練に氣勢を揚げていたようです。現在の篠山市消防団は合併後の機構改革を経て、二十一分団、総勢一、二四八名の団員と七十台の消防車両を有しており、年間を通じてさまざまな訓練や火災等の予防活動など日夜鍛錬に励んでおります。

さて、消防活動において近年の大火を顧みずと、昭和十九年の冬、江戸時代（一、六〇九年）徳川家康の命により、築城の名手であった藤堂高虎の手で築城されて以来三百年余を経ている篠山城跡の大書院が、惜しくも焼失してしまいました。現存しておれば江戸初期という比較的古い時期の大規模な書院造りの建物として貴重な遺構になったと考えられ、先人の残された大切な文化遺産を失つてしま

地区通信

消防団員から消防職員へ

尼崎市支部

もつと人の役に立ちたくて、本職の消防職員になりたい団員さんが増えています！？

尼崎市においては、男性で過去に何人かの事例がありました。今年も女性消防団員の中から、本市で初めての女性消防職員が誕生しました。

彼女は、阪神・淡路大震災を経験し、日頃から何か人の手助けができたと思つていたところ、兵庫県消防協会の「こんに

ちは！ ひょうごの消防団です」のホームページから尼崎市消防団を見つけた、私にも何かできるのではと消防団に入団しました。

兵庫県下の女性消防団員研修で他都市の女性消防団員と交流するとともに、消防訓練、市民対象の救急指導などを経験し、「私のしたいことは、これだ！」と確信。もつと知識をつけ、市民の方が安心して暮らせるために役に立ちたいという思いが高まり、消防職員を目指すようになりました。そして今年の四月、念願叶つて見事採用されました。彼女のコメントを紹介します。

第二十三回全国消防殉職者慰霊祭

第二十三回全国消防殉職者慰霊祭が、日本消防協会・全国消防殉職者遺族会の主催により、九月十六日（木）午前十時より東京・虎ノ門の日本消防会館二ツシヨールホールにて、厳かに執り行われました。

祭壇には、今回新たに合祀された十一柱の御霊をはじめ、明治初期から現在までの御霊、五、三四七柱が合祀されました。本慰霊祭において合祀されている御霊は、生前に郷土愛護の精神に燃え、住民の生命、身体及び財産を災害から守るため、身を挺し消火活動を行い、また、身の危険をも顧みることなく懸命な水防活動を行い、尊くもその職に殉じられた全国の消防団員、消防職員、消防協力者の方々です。

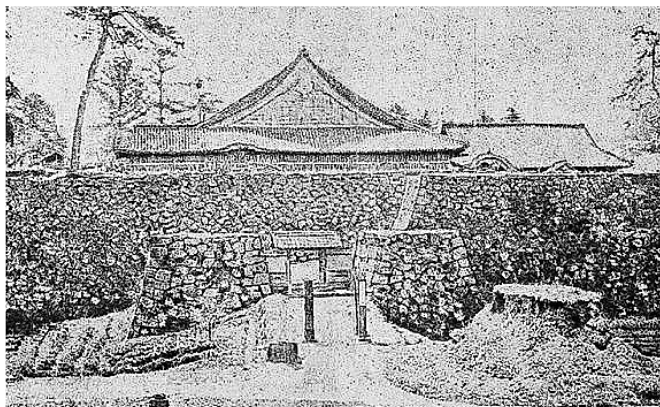
く後世に伝えることのできるよう、地域防災の要である私たち消防団員が担っている責務に改めて身が引き締まる思いがいたします。

「初めに、私を励まし、支えてくださった尼崎市消防団員、県下の女性消防団員の皆様など多くの方々に、心から御礼申し上げます。何か人のために役に立ちたいと思つていた私にとって、ボランティアの消防団への入団は大正解でした。消防団のいろいろな活動は、すべて初めての経験で、その都度新鮮で充実した達成感がありました。これらの経験をバネに自己研鑽を惜しまず、地域防災に尽力される皆様の意志をしつかり心に留め、今後は消防職員として頑張っていこうと思つています。消防団員としては短い期間でしたが、本当にありがとうございました。半年間の兵庫県消防学校初任科教育も無事終了



続いて、江戸消防記念会から鎮魂の歌（木やり）が披露され、遺族代表よりお礼のことばが述べられ、厳粛のうちに終わりました。

当日は、全国から多数の遺族の方々から今亡き肉親の魂との再会を待つ中、日本消防協会旗の入場に始まり、御霊の奉納、黙禱、日本消防協会会長、徳田会長の式辞の後、内閣総理大臣（代理）、河野衆議院議長、林消防庁長官、白谷全国消防団長会長からそれぞれ追悼の言葉が贈られ、その後参列者が故人の冥福を祈り献花しました。



焼失前の篠山城跡大書院

「地域に貢献する 団長さん」

生野町消防団

阿野 保司 団長



生野町は、日本海に流れ込む円山川と瀬戸内海に注ぎ込む市川の分水嶺に位置し、総面積の

九割以上を山地で占める典型的な山あいの町です。

阿野団長は、昭和四十九年一月に団員を拝命し、以来三十年余り消防活動に従事され、今年一月より団長に就任されました。

団長は現状に甘んじず、常に最善の方策を模索され消防活動に取り入れる努力を惜しまず、また永年の消防活動を通して火災発生は夜間がほとんどであることに着目され、地理・地形のわかっていない所でも、夜間になれば全く状況が違うということ

わがまちの団長さん

19

夜間訓練を検討されています。このような訓練を通して団員の消防活動に対する意識を高揚させ、有事の際には遺漏なく迅速に行動できるようにと考えられています。

そして自営業を営む団長は、民生委員や地区役員としても活動されており、人望も厚く多くの方々から慕われています。その中でも、三年前より秋に行われている銀合祭りでは実行委員長として祭り成功举办せようと一人倍努力されていました。そんな姿を見ていた実行委員や町の防災、防火の大黒柱です。

係者とともに一生懸命に努力され、祭り当日には一万二千人もの来場者があり、過去最高の人数となりました。これも自ら先頭にたつて行動し、誰に対しても細やかな配慮をされた実行委員長としての信頼が得られたからだだと思います。

人の和を大切に、どんな時も自ら先ず行動される団長は、いつも住民が安全で安心して暮らすことのできるよう消防団の育成に日夜力を注いでおられ、消防団員からの信頼や信望も厚く、町の防災、防火の大黒柱です。

「頼もしい団長」

西淡町消防団

泰地 昭男 団長



西淡町は淡路島の西南端に位置し、鳴門海峡、慶野松原などの景勝地に恵まれています。反

面、海に面しているため、今年台風では度重なる高潮による被害に悩まされ、それに対処すべく西淡町消防団は全力を尽くしました。

その西淡町消防団の中心となつて引っぱっているのが平成十六年四月に就任された泰地団長です。団長は昭和六十一年一月に入団以降、積極的に消防団活動に取り組んでこられました。

本年淡路を襲った台風十六号では、消防団としても懸命の水防活動をおこなったにもかかわらず

ら、多くの世帯が床上・床下浸水の被害にあい、多くの反省材料を残す結果となりました。そこで団長は、二度と同様の被害を出すことは消防団として許されないと、次の台風十八号では早め早めの対策を講じ、自ら細部にわたり陣頭指揮をとり団員を鼓舞した結果、台風と高潮による被害を最小限の被害で食い止めることができました。もちろん地域との連携があったから被害を少なくできたことは間違いありませんが、今後も南海

地震等の大災害にいかに関防団は活動できるかを第一に考え、日々地域と行政と消防団とのあり方を追求している頼もしい団長です。



地区通信

地域コミュニティと共に

赤穂市消防団

市街中心部を千種川の清流が貫流し山紫水明・白砂青松を誇るのどかな自然環境に育まれた赤穂市では、毎年市内の一つの小学校区で運動会の開催に合わせ、各地区まちづくり連絡協議会主催のコミュニティ防災訓練を実施しています。これは、地震等大規模な災害が発生した場合、市及び防災関係機関の早期対応は当然のことですが、被災地における適切な災害応急対策が被害の拡大を防ぐ上で最も重要なと考えに基づいています。

その中で消防団は、操法訓練を筆頭にすべての訓練で模範となり、参加者の指導に当たり、地域のリーダーとして担う役割が大きいことをアピールしました。それは、消防団が小さな子ども、高齢者や障害者等の災害弱者を含むすべての市民が、地

域社会の中で安心して暮らしていく上で不可欠な要素として機能していることを示しています。この防災訓練を通して、『安全で安心なコミュニティ』を育むことにより、地域社会が災害や犯罪、事件事故に対応できる力をつけていくことの重要性を実感するとともに、市民、行政、事業者が役割を分担して地域活動に積極的に取り組まねばならないことを痛感しました。

今年度は西部地区で行われ、小・中学校、消防団、消防本部、警察等各関係機関を始めとする二十団体、約五百名が参加し、担架作成搬送リレー、消防団による操法訓練、避難招集訓練、はしご車による救出訓練、防災ヘリコプターによる上空からのスピーカー広報、防災グッズ等展示の六種目の訓練等が行われました。

今後とも築き上げてきた地域コミュニティとの信頼をさらに深めるために、研鑽に努める所存です。



北から南から

神戸垂水の街

神戸市垂水消防団

垂水区は神戸市の市街地の西端に位置し、明石市及び明石海峡大橋を介して淡路島と隣接しています。

区内の地勢は、南北に縦断するいくつかの谷筋と丘陵からなり、ほとんどが住宅地で近年の都市化の進行に伴い、現在人口約二十二万人で、神戸市の人口の約十五%を占めています。

平成十年に明石海峡大橋が開通し、淡路島・四国と陸続きとなり、人や文化・経済の交流点として大きく発展していくことが期待されています。

また、海岸沿いには漁業の拠点・垂水漁港、平磯海釣り公園、マリニピア神戸、アジュール舞子、舞子公園などがあり、多く

の人に親しまれています。それでは、垂水区で昔ながらの情緒を残し、伝統行事も受け継いでいる地域と、多くの人でにぎわっている、近代的な商業の街の一部を紹介します。

「垂水」の由来とも言われる「垂水」の由来とも言われる地が、南東部の「滝の茶屋」です。

昔、北から迫る山麓が高さ三十メートルの崖壁となつて海と向き合い多くの滝となり、この滝を表す「垂れ水」が、区名になったと言われています。

ここから望む淡路島、明石海峡大橋の眺望はすばらしく、垂水の新たな名所として親しまれています。



垂水区南部と明石海峡大橋



マリニピア神戸 ポルトバザール



「海神社」御神輿と東垂水分団の皆さん

《伝統行事》
JR垂水駅の南、国道二号線に面して「海神社」があります。

この神社は、今から千数百年前に、神功皇后が海難から救われたことから、社殿が建立されて以来、航海安全・漁業繁栄の神として崇められたばかりでなく、当地が海陸の交通の要所であったことから、交通安全の神としても信仰を集めています。

例祭は、十月十一・十二

《近代商業の街》
JR垂水駅から南西へ十分の海辺に、マリニピア神戸 ポルトバザールが「陽気な南欧の港町」をコンセプトに異国情緒あふれる街並みを形成し、神戸初の本格的なファクトリー・アウトレットモールとして平成十一年にオープンしています。

この地は、明石海峡大橋を間近に望む絶好のロケーションとファッションの街「神戸」に支えられ、また、メーカー直営のブランドクオリティーが保たれ、しかも安価で購入できる店として、日・祝日には遠方からも多数訪れ大変な賑わいです。ぜひ一度、足を運んでみてください。

お悔やみ
平成十六年十月一日、千種町消防団徳田雅美団長（本協会代議員・元副会長）が病氣のため急逝されました。心よりご冥福をお祈りいたします。



繰賞受賞の藪さん（左から3人目）

川西市消防団チェリーファイヤーの藪まゆみさんが繰（はなだ）賞を受賞

去る十月二日（土）に加西市で開催された「ひょうご女性未来会議」において、ひょうご女性未来会議代表から川西市消防団チェリーファイヤーの藪まゆみさんに繰（はなだ）賞が贈られ、合わせて井戸敏三兵庫県知事から副賞が贈られました。

この繰賞は、芸術・文化・スポーツ・地域活動など様々な分野で優れた活動を行い、さらに将来が期待される方に贈られるもので、今年度は、藪さんをはじめ三名の女性を受賞されました。

藪さんは、普段の消防団活動への取り組みに加え、本年二月六日に東京で開催された「平成十五年度全国消防団員意見発表会・消防団地域活動表彰式」において、兵庫県消防団員を代表して堂々とした意見発表をされ、見事に優良賞に輝かれるなどの功績が認められたものです。藪さんの繰賞受賞を心からお祝い申し上げますとともに、今後なお一層のご活躍をお祈りいたします。



編集後記

次々と襲ってくる台風被害に加え、新潟県では大きな地震もありました。消防関係者の皆様は朝晩関係なく活動されたことと思います。ほんとうにお疲れ様でした。また多くの団員の皆様は、被害のあった県内各地域へのボランティアに参加していただきました。ありがとうございました。被害に遭われた各地域の方々が一日でも早く、元の生活に戻れるようお祈り申し上げます。

美と力を備えた
新しいテクノロジーが
社会と暮らしを守り続けます。

安心を科学する モリタです。

株式会社モリタ

本社 〒544-0003 大阪市生野区小野東5丁目5番20号
TEL06(6756)0119 FAX06(6756)3473
東京・大阪・名古屋・仙台・福岡・富山・松山

